

通常の商品



The Heart Rhythm Charity

Promoting better understanding, diagnosis,
treatment and quality of life for individuals
with cardiac arrhythmias



通常の商品

www.heartrhythmcharity.org.uk

Registered Charity No. 1107496 ©2010

アリスミア・アライアンス

The Heart Rhythm Charity (心拍チャリティー)

私たちは、心不整脈のより良い理解と、適切な治療や診断の促進、患者さんのQOL（生活の質）の向上をめざしています。

SVT（上室性頻拍）について

この冊子には、SVT（上室性頻拍）に関する情報が掲載されています。ここにある情報は、調査や以前このテストを受けられた患者さんの経験から得られたものです。もっと詳しく知りたい方は、ウェブサイト（www.heartrhythmcharity.org.uk）をご覧ください。

目次

- 用語解説
- はじめに
- 上室性頻拍（SVT）とは？
- SVTの診断
- SVTの治療法
- SVTを発症したら？
- 便利なウェブサイト
- さらに詳しく知りたい方へ

用語解説

心電図（ECG）

心臓の電氣的活動を記録する（した）もの

失神

気を失うこと。卒倒

頻拍

心拍が異常に速くなること

上室性頻拍（SVT）とは？

SVTとは、心拍が異常に速くなる病状のうち、心臓の上部に端を発するものを指します。上室とは、心房を指し、心室の上部にあるのでそう呼ばれます。また、頻拍は、心拍数が一分間に100回を超すことです。上室性頻拍は多くの場合SVTと略されます。

SVT の症状として：

- 動悸
- 胸部の痛み
- 軽い頭痛
- 息切れ
- めまい
- 失神（稀）

SVT はさまざまな症状を引き起こしますが、たまに何の兆候も見られない場合もあります。SVT の一般的な症状としては、動悸（拍動が速い、もしくは不安定だと自覚すること）が挙げられます。動悸は、数秒で収まる場合もあれば、数時間にわたってつづく場合もあります。また、ときには息切れがしたり、胸のあたりに痛みを感じることもあります。ほかに、軽い頭痛やめまいが生じたり、ごくまれにですが、気絶したり、卒倒したりする場合もあります。このような症状を経験されれば不安になるとは思いますが、たいていの場合、SVT の多くは命の危険はともないません。しかし、こういった症状が現れた場合には、すぐに医師に相談して指示を仰いでください。

SVT の診断

まず、心電図を取って心拍を計測します。心電図を取る際には、ステッカーやリードが胸部や手足に取りつけられます。心電図を取っている際に SVT が現れれば、正確な診断ができますが、そうでない場合には、24 時間心電図（24 hour ECG/心臓モニター）によって継続的に心拍を計測することになります。この方法は、心拍異常が無症状性だったり、逆に頻繁に現れる際に有効です。もし、心拍異常があまり頻繁に現れない場合には、イベント・レコーダー（心臓メモ）が用いられます。この場合、患者は心臓メモを長期間（1～2 週間程度）携帯し、症状が現れたときだけ、機器をオンにして心拍を記録します。

SVT の治療法

SVT と診断された場合は、すぐに医師と相談して治療方針を決めてください。もし症状がほとんどない、もしくは頻度が非常に低ければ、特に治療をしないという選択肢もあります。医師や専門家が適切なアドバイスをくれるでしょう。

投薬治療も SVT の患者さんへ多く行われる治療のひとつです。一般的に使われている治療薬、そしてその効能と副作用について医師から説明してもらいましょう。

投薬治療の代わりに、カテーテルアブレーションと呼ばれる特別な処置がとられる場合もあります。まず、あなたの心臓の電気回路中の、動悸などの症状を引き起こしている異常な部位を電気生理検査で見つけ出します。その後、アブレーション（焼灼術）によってこの部位を焼くことで、原因となる細胞を破壊して不整脈を治療します。

これらの治療の効果やリスクに関する説明は、医師や専門家から受けられます。あなたの症状に合った適切な処置を受けるようにしましょう。

SVTを発症したら？

突然心拍が速くなった場合、しばしば生理的手法で症状を止めることができます。これは簡単かつ安全で、どこでも行え、頻拍を和らげて拍動を正常に戻せます。救急外来に行ったり、救急車を呼ぶ必要はありません。医師や専門家に相談して適切だと判断されれば、この生理的手法のパンフレットとアドバイスをもらえるでしょう。

もし、拍動異常により、胸部に痛みを感じたり、呼吸が困難になったり、気を失いそうになった場合には、すぐに救急車を呼んでください。救急外来にて、心電図を取り、必要な薬の処方等の治療を受けられます。

SVT がどのくらい頻繁に起こるか記録しておくとう便利です。症状が悪化したり、現在、用いている治療方法が効かなくなったと感じても、むやみに不安がる必要はありません。かかりつけの医師に相談して不整脈の専門家を紹介してもらい、適切な処置を受けましょう。

便利なウェブサイト

アリスミア・アライアンス UK のサイトから、便利なウェブサイトのリストを見られます。このリストは包括的ではありませんが、徐々に更新されています。もし、リストに載っていないウェブサイトがありましたら、アリスミア・アライアンス UK までご連絡くださいますよう、お願い申し上げます。

電話番号：+44 (0) 1789-450-787、E-mail：info@heartrhythmcharity.org.uk

もっと知りたい方は……

以下に、アリスミア・アライアンス患者ブックレットの一覧を掲載いたします。

リスト



Executive Committee

President

Prof A John Camm

Mr Pierre Chauvineau	Dr Mathew Fay	Dr Gerry Kaye	Dr Francis Murgatroyd
Dr Derek Connelly	Dr Adam Fitzpatrick	Dr Nick Linker	Dr Kim Rajappan
Dr Campbell Cowan	Dr Michael Gammage	Mrs Trudie Lobban	Dr Richard Schilling
Dr Wyn Davies	Mrs Angela Griffiths	Ms Nicola Meldrum	Dr Graham Stuart
Dr Sabine Ernst	Dr Guy Haywood	Prof John Morgan	Mrs Jenny Tagney
Mr Nigel Farrell	Mrs Sue Jones	Mrs Jayne Mudd	Mr Paul Turner

Trustees

Dr Derek Connelly Mr Nigel Farrell Dr Adam Fitzpatrick Mrs Trudie Lobban

Patrons

W B Beaumont, OBE Rt. Hon Tony Blair Prof Silvia G Priori Prof Hein J J Wellens



Arrhythmia Alliance

PO Box 3697 Stratford upon Avon

Warwickshire CV37 8YL

Tel: +44 (0) 1789 450 787

e-mail: info@heartrhythmcharity.org.uk

www.heartrhythmcharity.org.uk

Please remember these are general guidelines and individuals should always discuss their condition with their own doctor.

Published 2005 revised April 2010

